

この世の中は 全て縁で まわっている



今月のいい言葉!

縁は必ずいい縁とは限りませんが、この人と出会ってよかった。といえる経験のある方は、ひとつひとつの縁を必ず大切にします。

おかげ新聞は、大和屋ホームの家づくりへの想いや様々な出来事など、毎月皆様にお伝えするニュースレターです。

健康を考えるならやっぱり木の家!木のぬくもり・こだわりを感じてください。
自然素材が大好きな 有限会社 大和屋ホーム 自然素材の「木めぐみの家」
すべてはお客様のために

No.175
令和3年
8月号

未来が変わる。日本が変わる。

チャレンジ
25

大和屋ホームは、「自然を大切に・地球を大切に」の思いから、チャレンジ25に参加しております。

みなさんこんにちは!佐藤です。8月は子供たちが夏休みの真っ只中。夏の暑さはピークを迎え、子供たちにとっては楽しいはずの夏休みですが、コロナ感染者数が日々最高数を更新中です。今年もまた、花火大会や夏祭りも中止になるのでしょうか?本来なら国中が盛り上がるはずだった東京オリンピックも、無観客で静かに開催され、静かに閉幕されました。今年も寂しい夏になりそうです。

さて、8月終盤には子供たちの夏休みも終わりを迎えるので、宿題をそっちのけだった子供たちがせっせと追い込みをかける頃でもあります。終盤追い込み型も悪くはないのですが、やはり前

もって計画を立てて余裕をもちながら物事を行う方が良いでしょう。私たち家づくりの仕事では、よく【段取り八分仕事二分】という言葉を使います。昔の大工さんの言葉で有名なので、ご存知の方も多いと思いますが、大工仕事の8割(はちぶ)は、段取りで占められ、残りの2割(にぶ)程度が実際の大工作業になる」とした仕事に関する教えです。大工仕事だけに限らず、どんな仕事を進めるにあたり、事前の準備がとても重要であり、事前準備の良し悪しが、仕事の出来栄や作業効率に大きく影響するものです。

もちろん仕事に限らず様々な事にも準備は大切だと思います。例えば今月のいい言葉である縁

に関してです。いい家を建てて幸せに暮らしてもらうことが私たちの仕事ですが、お施主さまと初めて出会うときは、ご縁があったの事です。この初めて出会うときに、印象が悪ければ、お施主様は家づくりを私たちに託してくれません。これは、お施主様だけでなく、職人さんや業者さんと初めて出会うときも同じです。だからこそ、常にみなさんが、私たちの家づくりを心地よく感じられるように、事務所や建築中の現場や身の回りに気を使っています。いつ・どなたがどこに来て、良い縁を頂けるよう準備しております。そして、この良い縁を末永く続けていきたいのです。それでは!

佐藤美智雄